



2025年10月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年9月11日

上場会社名 アイ・ケイ・ケイホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 2198 URL <https://www.ikk-grp.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長CEO (氏名) 金子 和斗志

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 永島 和也

TEL 050-3539-1122

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年10月期第3四半期の連結業績(2024年11月1日～2025年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期第3四半期	15,861	4.1	717	53.0	753	51.4	437	56.2
2024年10月期第3四半期	16,533	5.3	1,527	55.1	1,551	52.6	998	57.3

(注) 包括利益 2025年10月期第3四半期 384百万円 (61.8%) 2024年10月期第3四半期 1,007百万円 (58.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年10月期第3四半期	15.17	
2024年10月期第3四半期	34.81	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年10月期第3四半期	18,271	10,583	57.7
2024年10月期	20,698	10,617	51.1

(参考) 自己資本 2025年10月期第3四半期 10,537百万円 2024年10月期 10,572百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年10月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年10月期		0.00		24.00	24.00
2025年10月期(予想)		0.00		24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年10月期の連結業績予想(2024年11月1日～2025年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,900	1.6	1,800	27.7	1,805	28.5	1,110	34.8	38.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) - 、 除外 社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年10月期3Q	29,956,800 株	2024年10月期	29,956,800 株
期末自己株式数	917,640 株	2024年10月期	1,306,927 株
期中平均株式数 (四半期累計)	28,833,835 株	2024年10月期3Q	28,624,173 株

(注) 自己株式については、当四半期連結会計期間末にアイ・ケイ・ケイホールディングス従業員持株会専用信託が所有する544,800株を含めて記載しております。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2024年11月1日から2025年7月31日まで)におけるわが国経済は、企業収益に一部減益傾向が見られるものの、依然として高水準を維持しており、緩やかな回復基調が続いております。また、個人消費につきましても物価上昇の影響を受けながらも、雇用・所得環境の改善を背景に底堅く推移しております。

一方で、海外経済は通商政策の不確実性に加え、ウクライナや中東地域における地政学的リスクが高く、外需環境への影響が懸念されており、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

ウェディング業界におきましては、2024年の婚姻件数が48万組(厚生労働省「2024年 人口動態統計月報年計(概数)の概況」と前年と比べ約1万組増加いたしました。結婚適齢期人口の減少という構造的な課題は依然としてあるものの、挙式・披露宴件数は底堅く推移しており、ゲストハウス・ウェディング市場も概ね堅調に推移しております。

このような状況の下、結婚式に対する価値観の多様化が広がるなかで、当社グループはスタッフの人間力・接客力向上を目的とした社内外の研修、独自の営業支援システムを活用した情報収集力・分析力を強化し、各施策に積極的に取り組んでまいりました。また、ウェディングのブランド化の推進を担う専門部署を設立し、ウェディングに対する価値を高めると共に集客力・受注力の向上、売上高の拡大に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は15,861百万円(前年同期比4.1%減)、営業利益は717百万円(同53.0%減)、経常利益は753百万円(同51.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は437百万円(同56.2%減)となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 婚礼事業

施行単価が増加したものの、既存店の施行組数が減少したことにより、売上高は14,620百万円(前年同期比5.8%減)、人件費等の増加により、営業利益は597百万円(同56.0%減)となりました。

② 介護事業

売上高は493百万円(前年同期比4.6%増)、営業利益は1百万円(同43.1%増)となりました。

③ 食品事業

売上高は324百万円(前年同期比44.1%増)となりましたが、スイーツラボの新設や人件費等の増加により、営業損失は38百万円(前年同期35百万円の営業利益)となりました。

④ フォト事業

施行組数が増加したことにより、売上高は664百万円(前年同期比34.6%増)、人件費等の増加により、営業利益は149百万円(同11.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ2,427百万円減少し18,271百万円となりました。これは主に、現金及び預金が3,142百万円、有形固定資産が230百万円それぞれ減少し、流動資産その他が332百万円、投資その他の資産その他が823百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,392百万円減少し7,688百万円となりました。これは主に、買掛金が360百万円、未払法人税等が391百万円、流動負債その他が587百万円、長期借入金が923百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ34百万円減少し10,583百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益437百万円の計上による増加及び自己株式の売却等による253百万円の増加と剰余金の配当703百万円による減少であります。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ6.6ポイント上昇し57.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月12日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,729,741	3,587,687
売掛金	364,900	275,435
商品及び製品	217,014	245,599
原材料及び貯蔵品	131,158	103,179
その他	360,343	693,114
貸倒引当金	△6,080	△5,671
流動資産合計	7,797,077	4,899,344
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,426,811	8,036,554
土地	1,886,584	1,886,584
その他(純額)	338,807	498,862
有形固定資産合計	10,652,204	10,422,002
無形固定資産	152,749	142,360
投資その他の資産		
差入保証金	1,147,323	1,034,480
その他	949,569	1,773,253
投資その他の資産合計	2,096,893	2,807,733
固定資産合計	12,901,847	13,372,095
資産合計	20,698,924	18,271,440
負債の部		
流動負債		
買掛金	977,881	617,407
1年内返済予定の長期借入金	1,172,398	894,299
未払法人税等	457,960	66,334
賞与引当金	391,120	209,326
その他	2,819,356	2,231,716
流動負債合計	5,818,717	4,019,083
固定負債		
長期借入金	2,424,188	1,778,721
退職給付に係る負債	24,692	24,412
ポイント引当金	14,478	14,712
資産除去債務	1,312,376	1,364,623
その他	486,668	486,615
固定負債合計	4,262,403	3,669,084
負債合計	10,081,120	7,688,168

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	351,655	351,655
資本剰余金	347,018	382,662
利益剰余金	10,669,596	10,403,155
自己株式	△847,650	△594,327
株主資本合計	10,520,619	10,543,146
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△18,264
退職給付に係る調整累計額	5,489	3,982
為替換算調整勘定	46,349	8,352
その他の包括利益累計額合計	51,838	△5,929
非支配株主持分	45,345	46,055
純資産合計	10,617,803	10,583,272
負債純資産合計	20,698,924	18,271,440

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
売上高	16,533,863	15,861,659
売上原価	6,629,387	6,332,409
売上総利益	9,904,476	9,529,250
販売費及び一般管理費	8,376,829	8,811,346
営業利益	1,527,647	717,903
営業外収益		
受取利息	13,229	16,582
有価証券利息	—	13,527
その他	32,934	28,890
営業外収益合計	46,163	59,000
営業外費用		
支払利息	14,376	14,764
その他	7,458	8,606
営業外費用合計	21,834	23,370
経常利益	1,551,975	753,533
特別利益		
固定資産売却益	—	4,299
補助金収入	39,809	—
特別利益合計	39,809	4,299
特別損失		
固定資産除却損	27,043	5,127
特別損失合計	27,043	5,127
税金等調整前四半期純利益	1,564,741	752,705
法人税、住民税及び事業税	434,699	196,075
法人税等調整額	123,685	111,660
法人税等合計	558,384	307,736
四半期純利益	1,006,357	444,969
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,802	7,685
親会社株主に帰属する四半期純利益	998,554	437,284

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
四半期純利益	1,006,357	444,969
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,138	△18,264
退職給付に係る調整額	△4,417	△1,487
為替換算調整勘定	13,293	△40,638
その他の包括利益合計	737	△60,390
四半期包括利益	1,007,094	384,579
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	998,429	379,516
非支配株主に係る四半期包括利益	8,664	5,063

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
減価償却費	849,480千円	827,612千円

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注2)
	婚礼 事業	介護 事業	食品 事業	フォト 事業	結婚 仲介 事業	計		
売上高								
顧客との契約から生 じる収益	15,519,443	472,042	41,275	493,935	7,166	16,533,863	—	16,533,863
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	15,519,443	472,042	41,275	493,935	7,166	16,533,863	—	16,533,863
セグメント間の内部 売上高又は振替高	588	—	184,244	10	—	184,843	△184,843	—
計	15,520,032	472,042	225,519	493,946	7,166	16,718,707	△184,843	16,533,863
セグメント利益又は 損失(△)	1,357,735	887	35,467	135,174	△3,857	1,525,406	2,240	1,527,647

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額2,240千円は、主にセグメント間未実現利益の調整額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注2)
	婚礼 事業	介護 事業	食品 事業	フォト 事業	結婚 仲介 事業	計		
売上高								
顧客との契約から生 じる収益	14,618,730	493,551	84,682	664,694	—	15,861,659	—	15,861,659
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	14,618,730	493,551	84,682	664,694	—	15,861,659	—	15,861,659
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,278	—	240,290	224	—	241,793	△241,793	—
計	14,620,009	493,551	324,973	664,918	—	16,103,452	△241,793	15,861,659
セグメント利益又は 損失(△)	597,659	1,270	△38,552	149,987	—	710,365	7,538	717,903

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額7,538千円は、主にセグメント間未実現利益の調整額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等

従来、当社グループの報告セグメントは「婚礼事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、当社グループにおける「フォト事業」の重要性が増したことに伴い、その他の事業セグメントを含めセグメント情報を開示しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。

(重要な後発事象)

(子会社の設立)

当社は、2025年8月28日開催の取締役会において、以下のとおり子会社を設立することを決議いたしました。なお、新会社は、出資が完了しますと、資本金が当社の資本金の額の100分の10以上に相当し、当社の特定子会社に該当することとなります。

1. 設立の目的

当社は、婚礼事業で培った高い接客力・ホスピタリティを基に、子会社を設立し、海外人財事業を展開します。

深刻化する国内人材不足への対応と新たな成長領域の開拓を目的に、海外人財の採用、教育、受入支援までの工程を一貫して行う体制を構築し、サービス品質と事業スピードの向上を図ることで社会課題の解決に貢献します。

2. 設立する子会社の概要

(1) 名称	IKK United Link株式会社(仮称)
(2) 所在地	福岡県糟屋郡志免町片峰3丁目6番5号
(3) 事業内容	海外人財事業
(4) 資本金	50,000千円
(5) 設立年月日	2025年10月1日(予定)
(6) 出資比率	当社 93%